

インパクトコンソーシアムへの参画について

朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀、以下「当社」）は、環境・社会的効果（以下、「インパクト」）の創出に向けた理解と実践を広げ、持続可能な社会の実現につなげることを目指して設立された「インパクトコンソーシアム」に参画しましたのでお知らせします。

インパクトコンソーシアムは、インパクト実現を図る経済・金融の多様な取組みを支援し、インパクトの創出を図る投融資を有力な手法・市場として確立し、事業を推進していく観点から、投資家・金融機関、企業、自治体等の幅広い関係者がフラットに議論し、国内外のネットワークとの協働・対話を図る場として設立されました。

当社は、気候変動等の環境課題や人権・人的資本等の社会課題の観点を含む ESG 要素を考慮した資産運用を行っているほか、投融資先企業とサステナビリティに関する課題の対話を実施する等の取組みを行っています。

また、環境・社会課題の解決に資するテーマを持った資産への投融資も積極的に行うとともに、インパクトの創出を図る様々な取組みを支援しています。

今後も責任ある機関投資家として、資産運用を通じて、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上